

鶴見・あいねっと推進フォーラム

ここから始める地域共生社会の実現
～支え支えられの私たち～



鶴見・あいねっと

【日時】令和2年2月22日(土)13:30～16:00(開場13:00)
【会場】鶴見公会堂
(鶴見区豊岡町2-1フーガI・6階 JR鶴見駅西口、徒歩すぐ)
【内容】第1部：社会福祉功労者感謝会
第2部：地域活動(福祉保健の取組「あいねっと活動」)の事例発表
コーディネーター：八森 淳氏
発表団体：学んでご飯、中高年のひきこもりに関する情報交換会、鶴見みんなの会
ボランティアコーナー・障害児者作業所製品「鶴っこ」の展示・フードライブコーナーの実施
【保育・手話通訳】ご希望の方は2月13日(木)までに事業企画担当まで(保育のみ先着順・定員あり)
【申込・問合せ】
鶴見区福祉保健課事業企画担当 ☎ 510-1826 ☎ 510-1792
鶴見区社会福祉協議会 ☎ 504-5619 ☎ 504-5616

手話サークル「バラの会」会員募集 初心者大歓迎!

地域の聴覚障害の方から手話を学び、講演会や交流会など楽しいイベントもあります。手話に興味のある皆さん、まずはお気軽に見学どうぞ。

【日時】毎週土曜日18:00～20:00(連休等の場合は休み)
【会場】鶴見区福祉保健活動拠点(鶴見区社協)
【会費】1ヵ月1,000円(学生500円)
【申込・問合せ】担当:秋葉まで留守電またはFAXで。
☎ ☎ 504-3031 折り返しご連絡致します。

令和2年度 鶴見区ふれあい助成金説明会<全3回>

区内のボランティア・当事者団体などに対する助成金制度の説明会です。

【日時】令和2年3月16日(月)14:00～15:30※保育あり
19日(木)18:00～19:30
28日(土)14:00～15:30
【会場】鶴見区福祉保健活動拠点(鶴見区社協)
【定員】各回先着50人
【内容】助成金制度の概要、申請書類の書き方など
【申込】団体名・氏名・参加人数・電話番号を鶴見区社会福祉協議会ふれあい助成金担当まで電話、fax、メールで
☎ 504-5619 ☎ 504-5616 ✉ info@yturumi-shakyo.jp
【締切】3月9日(月)
※手話通訳・保育ご希望の方は2月17日(月)までに申込み
【申込・問合せ】鶴見区社会福祉協議会 ☎ 504-5619

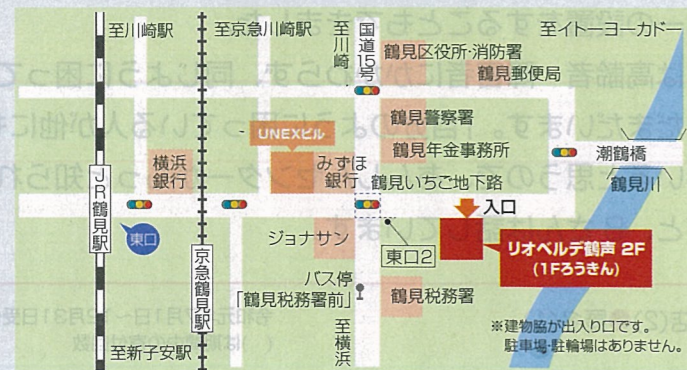
「今日から使える手話入門講座」受講者募集<全8回>

主催：手話サークルf-net
【日時】令和2年9月10日～11月5日の毎週木曜日18:30～20:30
※10月29日は休講
【会場】鶴見区福祉保健活動拠点(鶴見区社協)
【受講料】1,000円(初回のみ)
【申込・問合せ】担当：堀内
☎ 080-4838-8924へ電話またはショートメールで

手話サークル「鶴の会」で一緒に学びませんか <月3回>

初心者大歓迎。多くの方の参加をお待ちしています。
【講師】岩沢正雄
【日時】毎月第2・3・4火曜日19:00～20:30
【会場】鶴見区福祉保健活動拠点(鶴見区社協)
【参加費】1ヵ月300円
【申込・問合せ】高橋由美子 ☎ 581-2276 ※火曜日除く20:00～21:00

鶴見区社協より <http://www.yturumi-shakyo.jp/>



「表紙クイズ」&愛読者アンケート

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答②郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢③鶴見区社協だよりを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、2月29日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。
当選のご連絡は次号発行後賞品の発送をもって代えさせていただきます。
※本応募でいただく個人情報は、当選者への賞品発送にのみ使用いたします。

鶴見区社会福祉協議会

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-37-37 リオベルデ鶴声(かくせい) 2階
☎ 504-5619 ☎ 504-5616 Eメール:info@yturumi-shakyo.jp

点字・録音版もあります
「鶴見区社協だより」は共同募金配分金を活用・発行しています

鶴見区社協だより

91号

特集

何をしているところなの?
鶴見区社協



表紙クイズ

ここは鶴見のどこの空?

カモメの姿がいつもあります

①潮鶴橋付近 ②鶴見川橋付近 ③鷹野大橋付近 応募方法はウラ表紙をご覧ください 撮影:武藤伯晃(2019年12月)

鶴見区社協はこんなことをしています!

「社協」とは、社会福祉協議会の略で、社会福祉法に基づき、全国の都道府県、市区町村に1つずつ設置されています。

地域が抱えている福祉に関わるさまざまな悩みやご相談を地域全体の問題としてとらえて、区民のみならずと協力して解決を図ることを通じて、よりよいまちづくりを推進しています。

鶴見区社会福祉協議会(以下:鶴見区社協)では、常勤と非常勤を合わせて22名が働いています。職員は、公務員ではなく社会福祉法人の職員です。

鶴見区社協では、地域の福祉活動に携わっています。

～今回は、3つの事業を紹介いたします～「繋がる」「助かる」「支える」



繋がる

区社協のボランティアセンターで多くの人と繋がることができました

「傾聴つるみ」は傾聴について学んでいた有志が集まり発足したボランティアグループ団体です。主に老人ホームやデイサービス、個人のお宅で活動されています。

区社協のボランティアセンターは、立ち上げまでのサポートと、立ち上げ後にはフォローアップを図り活動を支援してきました。

代表の松尾さんは、最初は「何を話すことはないわ」とおっしゃっていた方も、活動が終わるころには「自分のことを聞いてもらって、こんなに話せたのは久しぶり」という言葉をかけてくださるのが嬉しいと話しています。

このようにボランティアセンターでは、活動紹介や気軽に参加しやすい講座や交流会実施し、ボランティア活動を応援しています。

◆傾聴つるみ 傾聴ボランティアは、お話をゆっくり聴くことで、お年寄りや外出があまりできない方に、楽しい時間、ほっとする時間を過ごしていただく活動。現在、12名で活動しています。

【活動場所】ご自宅・特別養護老人ホーム・デイサービスなど

【問い合わせ先】鶴見区ボランティアセンターまで ☎ 504-5625



▲ボランティアグループ 傾聴つるみ
◀実際の活動の様子



善意銀行寄付者

くらしに、まさに、
あなたのお金が
生きています

金銭寄付者(敬称略・順不同) ●横浜市生麦地区センター●特定非営利活動法人こんには・国際交流の会●前川和彦(2)●潮田地区センター●鶴見区仏教婦人会●神奈川県建設一般労働組合横浜鶴見支部●内田八江子●島忠横浜店●吉澤真一●上末吉地区社会福祉協議会●長谷川皓●山川晃弘●オール市場自治連合会●AGC労働組合京浜・研究所支部●AGC労働組合本部●横浜労協東部支部●中央労働金庫鶴見支店推進幹事会●鶴見コンクリート株式会社●片田由美子●岸谷のM●匿名(4)

▼鶴見区社協が入っているリオベルデ鶴声の外観(詳細は裏面に記載してあります)



区社協だからできることもたくさんあります!ぜひ、ご相談ください。



▲新会長 渡辺武会長(前列右から2人目)と職員

助かる

区社協のフードバンクで助かりました

Aさんから、区役所(生活支援課・生活困窮者支援担当)へ「生活の立て直しと就職活動を手伝ってほしい」との相談がありました。いろいろな困りごとに対して支援を行っていましたが、一時的に収入が途絶えてしまう時がありました。食べ物の貯えもなくなってしまったとき、区社協が食料の提供を行い、その方の生活を支えました。



◀Aさんに提供した食料。「豊岡第二町会」「フードドライブ神奈川」からの協力が集まったものです



鶴見区社協職員と鶴見区役所職員

支える

区社協のあんしんセンターで生活が安定しました

Bさんは病気のため、外出してお金をおろすことや、必要な支払いをすることが難しい状況でした。金銭管理を支援する区社協のあんしんセンターと契約し、あんしんセンターがBさんに代わり、銀行での出納や生活に必要な支払いの支援をしました。その後、Bさんは徐々に貯金をすることができ、家になかったクーラーの設置をすることもできました。

区内には高齢者・障害者にかかわらず、同じように困っている方がまだまだいます。「自分のように困っている人が他にもたくさんいると思うので、あんしんセンターがもっと知られてほしい」と、Bさんは話しています。



物品寄付者(敬称略) ●吉兆グループ(6)●キコーナ鶴見中央店(2)●匿名(1)

令和元年7月1日~12月31日受付分
()は期間中の寄付回数

寄付の方法

①区社協窓口への持参(月~土 9時~17時)

振込先

横浜信用金庫 鶴見駅東口支店 普通042900

②銀行振込

社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

★物品寄付についてもご相談ください。

善意銀行 楠木 克芳(カブラギ カツヨシ)